



第34号

○発行年月日
平成28年 3月30日
○発行
社会福祉法人
安房広域福祉会
〒294-0231
千葉県館山市中里288-1
☎0470-28-2422
☎0470-28-2424
<http://www.nakazato.or.jp/>



「創作支援 作品」

「桜」



埼玉県さいたま市の竹内さま、ありがとうございます。

です。ほんとにうれしいお心遣い

ました。ほんとお菓子が…。

早速作業の終わりに皆さん

にお話しして、お菓子は作業

の合間の休憩にみんなで頂き

ました。8日に段ボール箱が届きま

した。施設の利用者の方に、何か

お役にたてればと：食品など

をお届けしたいのですがとの

こと。

嬉しいお心遣いを
頂きました

平成28年2月8日社会福祉法人安房広域福祉会宮崎健一顧問が逝去されました。宮崎顧問におかれましては、平成9年4月当法人の理事として就任され平成11年2月から平成25年1月までの7期14年間理事長職を務められました。

宮崎顧問は、「中里の家」「中里ワークホーム」の事業を基盤に、児童デイセンターこすもす、生活介護事務所桜の里の創設を初め多く事業に着手され、障害ある方々の福祉に大きく手を差しのべてこられました。また施設においても、利用者の方々と機会ある毎に交流を持たれ親しまれてきました。

ここに安房広域福祉会武田金市郎理事の追悼の言葉を賜り、ありし日の思い出の写真とともに偲びます。

宮崎顧問の逝去を悼む

理事長 武田金市郎



「ゆく河の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず。よどみに浮ぶうたかたは、かつ消えかつ結びで、久しくとどまりたるためしなし。」

私のような無知蒙昧な者でも、人生の無情のいくばくかは覚えております。しかし、私が「人生の師」として深く敬意と信頼を寄せておりました先生が、かくも唐突に幽明境を異にされようとは、あまりにも不条理としか申し上げようがありません。

私は「我以外皆我師なり」を座右の銘にしておりますが、師の筆頭が先生でありました。聞くところによりますと、お病気の検査も終え、お元気に業務に復帰されたとのことで、法人として、近々御相談やら御指導を頂きたくお伺いする予定でありました。

先生は、古今東西にわたり博学多才であられ、「人間」に対する深い洞察力と豊かな包容力で慈しみ、長く理事長として法人の経営に当たられました。その姿勢は

宮崎先生 安らかに。

2月17日の告別式には、利用者の方々も参列し焼香させていただきお見送りいたしました。

宮崎顧問は、ふれあい祭や成人式、一泊旅行にも出席し、優しく声をかけてくださいました。

会場は200名を超す大勢の参列客がいらっしゃいましたが、皆さんは、上手に焼香し、ありし日の宮崎顧問を偲びました。





将に「厳にして慈」、硬軟自在の妙で、他者の追随を許さぬものがありました。当法人の発展は偏に先生の御尽力の賜と申しても過言ではありません。

私が先生に御指導いただくことになった契機は、館山ロータリークラブで、奉仕活動について話し合った折に、先生から「中里を見学がてら、給食を食べに来ませんか。」でした。そして、私がロータリーを退会后、評議員の推挙のお話をいただき、事の重要性もわかまえずお引き受けして今日に至りました。

ただ先生が顧問をお引き受け下さるということ、大船に乗っている思いでありました。それなのに、先生の本日の姿に接し、ただ茫然自失の状態にあります。

しかし、私たちには先生の発案で作成されました法人の理念の「**「自我相愛」**」があります。これを法人の関係者全員で、具現化するよう努力して参ります。そして、先生が描かれた「あるべき姿の法人」に、一歩ずつ近づくことをお誓い申し上げます。安らかにやすみ下さい。合掌。

ピアノ寄付

今まで宮崎顧問は、施設に多くの御寄附をしていただきました。

平成28年1月28日にはご自宅のピアノを施設へ御寄附くださいました。毎年の施設の行事には宮崎顧問の発案で「ふるさと」を全体合唱することが恒例で、これからも長く宮崎顧問のピアノの音が聞こえていると思います。

桜の里

中里
ワークホーム祝
新成人

支援員 大橋 隆弘

今年、桜の里をご利用されている5名の方と、中里ホームワークをご利用されている2名の方が新たに成人を迎えられ、1月15日、中里ホームワークを会場に、「新成人を祝う会」が開かれしました。式典には、多くの利用者さんとそのご家族、来賓の方々にご列席いただき、盛大な式典となりました。桜の里からも利用者さんがお祝いに駆けつけて、いつもの活動の時の雰囲気とは違う、『大人の仲間入り』をした、立派な姿をしつかりと見させていただきました。

当日は天候にも恵まれ、新成人の門出に相応しい一日でした。そんな、素敵な一日を迎えるまでのエピソードを少しご紹介したいと思います。

まずは新成人を代表して謝辞を述べていただいた加藤希さん。練習の様子を見ていた職員からは、「これなら大丈夫!」と、太鼓判

をもらっていましたが、ご本人からは、「人前だと緊張してしまっ」と、「きつとドキドキして言えない」と、弱音がちらほらとこぼれていました。ですが、迎えた本番では壇上に上がると、緊張した面持ちながら、日頃の感謝の気持ちをしっかりと述べ、会場から大きな拍手が送られました。

さて、緊張をしていたのは主役である新成人の皆さんだけではありません。一生に一度の新成人のお祝いの席、今日という一日がよき思い出となるよう、お手伝いを見せていただいた私たち職員も同じく緊張をしていました。というのも前述、『いつもの活動とは違う雰囲気』と表現しましたが、日常生活の中で、数百人の方々からの視線を一度に浴びることは滅多にありません。得意な方がいらっしやれば、苦手とされる方がいらっしやるのも実情です。新成人の方々をエスコートしていた傍

ら、いつもと違う雰囲気に混乱してしまうのではないかと気にかけておりましたが、保護者代表謝辞のご挨拶を拝聴して、ご家族も同じ心境でいらっしやったと窺い知ることができ、退場をするまで立派に参加し終えた姿を見た時の感動は一際のことでした。

また、桜の里をご利用の新成人の方で、残念ながら当日、式典に出席できなかった方がいらっしや、桜の里にて新成人を祝う会「第2部」を開いて、みんなでお祝いをしました。やはり、「いつもと違う」雰囲気に、主役の表情からは緊張の様子も伺えましたが、活動の中で作った温もりあるお祝いプレートを背景に写真撮影を行うと、「スッコリとピースサイン」で応えてくれました。

成人を迎えられた7名の皆様、ご成人おめでとうございませう。素敵な大人になつて下さい。心より、お祝い申し上げます。



▲先ばいに花束いただきました。



中里の家

にぎやかな初大師

支援員 山田 正人

1月21日に小塚大師へ利用者さん大勢で恒例の初大師に行ってきました。毎年この縁日の日が一番模擬店が立ち並びとあって皆さんのテンションはMax!

「これにしようかな?あれもこれも美味しそう」と悩みまくる皆さん。そんな利用者さんに冷や水をかける職員の一言「まず参拝してからだよ」。

21日は弘法大師空海の入寂の日、そして新年最初の日ということで初大師というのです。まずは参拝してからの縁日と皆を説得。

参拝を済ませれば後は楽しい飲食タイムです。悩んで買って、食べて飲んでと年始の縁日を楽しんできました。



中里の家

鬼は外!!福は内!!

支援員 豊崎 裕二

毎年恒例となっていています安房神社での節分会!!当日は厳しい寒さではありましたが、地域の方々や小学生、こども園の子供たちの元気な笑い声が聞かれました。私達チーム中里はなんと!!一時間前に到着!!(笑) 気合い入っていると「寒い」「まだあ?」と...待つのも楽しみですよ...時間経つにつれ境内も満員状態、ん?どこかで見た事あるなあ?と思ったらさかなくんだ!!館山市長だ!!とワイワイにぎわい境内から皆様に豆やお菓子が配られお祭り状態(笑) 中々豆を取れない中、Kさんはポケット一杯に!!その後ふれあいシヨップで皆さんで豆をつまみにコーヒーを飲みました!!



▲さおい〜と 一番乗り?!



▲ガヤガヤ!!と... 立派な境内の安房神社!

中里ワークホーム

夢の国に行ってきました!

支援員 中田 真樹

2月4日に小グループ旅行で東京ディズニーランドに行ってきました。天気は旅行日和の晴れ!なのですが風が冷たい!!1日上着が手放せませんでした。しかし、目的地が見えてくると次第にみなさんテンションが上がってきました。もちろん職員も(笑)

現地について記念の写真撮影を行なったらよいよアトラクションの時間です!たくさん乗り物があつてどのアトラクションに行こうかなかなか決まらないかなと心配していましたが、「ここに行きたい」「あれに乗る」と次々に希望が出てきました。おかげで園内を歩き回ることなくスムーズにアトラクションに乗れました。昼食ではポリウムたつぷりのカレーを口いっぱい頬張っていました。午後からはカレーを漕いだり、アイスを食べたり、お土産をじっくり選んで過ごしました。

帰りの車内では精一杯遊んで疲れが出たのかみなさん眠ってしまいましたが、満足そうな笑顔がとても印象的でした。



▲シンデレラ城の前で

中里の家

日帰り旅行

支援員 飯田麻衣子

2月25日、毎年恒例中里の家日帰り旅行に行きました。今年は、上野動物園とグランパシフィックLED AIB Aというホテルでバイキングという内容でした。

旅行当日の朝は、まさかの雪でしたが、徐々に天気になり、上野動物園では暖かい日差しの中でパンダやゾウ、ライオンやサル等たくさん動物を見ることができました。旅行の直前までパンダが展示中止になっていましたが、展示が再開され、みなさんとても喜ばれていました。昼食のバイキングも色々な料理があり、みなさんお腹いっぱい召しあがっていました。



▶パンダと一緒に!



▶たくさん食べました。



▶みんなで集合!

1日を通して、利用者の方々の楽しそうな表情を見せて頂き、職員含め全員で楽しむことができました。大切な思い出がまた一つ増えました。

こすもす

平成27年度 児童デイセンターこすもす 児童発達支援事業 修了式

支援員 家守 亜矢

平成28年2月25日 朝から雪が成長のらつく寒い日に、平成27年度の児童デイセンター修了式が行われました。今年度は児童発達支援事業は7名のお子様が在籍していました。修了式当日は、5名のお子様がお母様と一緒に式に参加しました。

今年度は、来賓に亀田ファミリークリニック館山リハビリ室の言語聴覚士 藤田先生と作業療法士 永久保先生、法人より星谷副理事長 福原評議員 岡田統括施設長 島山施設長にお越しいただき、皆さまに見守られながら式が執り行われまし

た。来賓のご挨拶として、星谷副理事長がお子様一人一人の顔をよく見て、お母様に喜びを伝えて下さいました。

こすもす押元所長よりお子様に修了証書が手渡された後は、この日までに練習してきたハンドベルや鈴での「チューリップ」の合奏や、お子様よりお母様への手作りカレンダーのプレゼント贈呈を行いました。このカレンダーにはお子様の足型を取っており、成長の記録としても素敵な作品でした。

この1年間のお子様の成長をDVDに編集し、式の途中で鑑賞すると、お母様の目に涙・・・思わず職員も1年間の思い出にしみじみと浸りました。修了式は、終わりでもありません。これからお子様と保護者の方々と共に楽しい日々を過ごして行きます。



▲成長の記録「手作りカレンダー」



▲修了証書頂きました。おめでとうございました。

中里 ワークホーム

第43回手をつなぐ作品展

支援員 中田 真樹



▲米・そば茶

2月18日から21日の4日間、富津イオンモールにて「第43回手をつなぐ作品展」が千葉県知的障害者福祉協会の主催で開催され、中里ワークホームからはお米とそば籠、そば茶を出品しました。



▲そばかご

私たちが普段どんな活動をしているか、作業でどのような製品を作っているか来客された方たちに知っていただく良い機会でした。他事業所の販売していたパンや花、クッションの質と安さに驚きました。今回のイベントの経験を少しでも中里ワークホームの授産に取り入れていけたらと思います。

こすもす 桜の里

電動ベッド・バギーをありがとう

所長 江部 純子



▲電動ベッドありがとうございます!!

この度、館山市布沼にお住まいの吉澤伸一さんから電動ベッドとバギーをご寄付いただきました。電動ベッドは「桜の里」のデイルームに設置させていただきました。見た目の魅力だけでなく、電動リクライニング機能により、利用者の方にとっても、



▲こすもすにて

介助させていただく職員にとっても、負担が軽くなつたと喜ばれています。また、バギーは、「こすもす」で活用させていただきます。ありがとうございます。吉澤さん、どうもありがとうございました。

中里
ワークホーム

今年最後の……

お楽しみ

支援員 大出 貴博

3月11日……今日のお昼はお楽しみ。
今年度最後の外出行事、行き先は台場。
昼食場所はホテルグランパシフィック
LE DAIBA。



事を終え帰路につきました。

ホテル内のお
店を眺めたり、
お買い物した
り、そして30階
のレストランで
ビュッフェ。
美味しい……
沢山……のキー
ワードもしっか
りきまり満足の
ご様子。
次に向かうは
日本科学未来
館。
ゲーム好きな
方は楽しまれた
ようですね。
名残惜しくも
今年度最後の行

新職員紹介



中里の家 支援員 西川 伸一

1月より勤務させて頂く事にな
りました西川と申します。神奈川県
より移住して来ました。障がい福祉
には少し携っていましたが、二人一
人御利用者様を理解して支
援して行きたいと思えます。宜しく
お願い致します。



中里の家 調理員 安西 信介

昨年12月から調理員として勤務
させて頂く事になりました。専門学
校を卒業してからホテルで約一年程
勤めましたが体を壊してしまい、それ
から実家の家業を手
伝っていました。経験が浅い為、わ
からない事が多いと思いま
すが頑張っていきますのでよろしく
願います。



児童デイセンター こすもす
保育助手 高橋あゆみ
皆様初めまして、去年の10月より
新しく仲間入りさせて頂いたさま
した、高橋あゆみです。

こすもすのお子さん達は皆かわい
くて毎日、癒されたり、
びつくりさせられたりしながら働
かせていただいています。
私自身2人の息子を育てています
ので、日々こすもすで学ん
だ事をお手本にさせて頂いていま
す。お子さんのパワーに
負けない様、若いパワーを吸収し
て、一日も早く慣れるよう
がんばりたいと思えますので、ご
指導よろしくお願い致しま
す。

編集後記

桜の花も開花し、春を感じる季節とな
りましたが、まだ寒さが残る日々です。
皆様も温かな日差しを待ちどおす
ように、新たな始まりを心待ちに
と過ごしたいものです。

この「にじのかけはし」も幾度と
なく多くの方々の手元に届き、心
のかけはしとなるようにこれからも
頑張りますのでよろしくお願い致
します。

(小林)

ベッドマット購入

館山市社会福祉協議会より、助成金
5万円をいただき、利用者の方々の
ベッドマットを購入しました。
ありがとうございました。

